

平成26年度

○駐車場の使い方について

新園舎が完成し、駐車場も元通りに使えるようになり、保護者の皆様には長い期間ご協力を頂きありがとうございました。

駐車場に十分なスペースができたことで、ゆとりをもってお子さんと登園・降園していただけるようになりましたが、その反面、お迎えのあと園庭で遊んだり、駐車場でのお話が長引いてしまったりということがあり、駐車場が混雑してしまうというご意見を頂きました。

駐車場の使い方につきまして保護者の皆様に、再度園だよりで周知すると共に、混雑時は声を掛け、スムーズな利用ができるよう協力をお願いしました。最近では、保護者の方同士で「混んできたよ」と声を掛け合って下さったり、「他のお友達も迎えに来るから早く帰ろう」などお子さんに伝えて下さることもあり、とてもありがたく思っています。

駐車場は園が地域の方にお借りしている場所であり、みんなで使う場所です。是非今後も皆さんで協力し、譲り合い、気持ちよく利用ができますようご協力をよろしくお願い致します。

なお、安全確認の徹底や駐車場内の最徐行運転など安全面への配慮も重ねてお願い致します。

○衣服の紛失について

園で着替え、濡れたり汚れてしまった洋服や靴下などは毎日持ち帰りますが、持ち帰った荷物の中に、着替えが入っていなかったのを探してほしいというご要望をいただきました。

園内の搜索と合わせて、各ご家庭にお友達の着替えが紛れていないか確認していただくなどの対応をとりました。

集団生活の中では、時々お友達の物と区別がつかなくなってしまうたり、お友達の荷物の中に紛れてしまったり、逆に思いもよらないところから失くし物が出てきたりすることがあります。どれも大切な物ですので、園では帰りの荷物の2重チェックなどを心掛けていますが、今後もお気づきの点がありましたら、遠慮なくお申し出下さい。各ご家庭におかれましても、持ち物や着てくる衣類等にはわかりやすく名前を記入していただくようお願い致します。

○千歳あめの成分について

昨年いただいた千歳あめ（〇〇屋）の中に着色料が入っていたのが気になったので、どんなものか教えてほしいというご要望をいただきました。

業者に確認したところ、千歳あめの中には「赤色102号」という石油由来の合成着色料が含まれていることが分かり、この飴の子ども達への提供を今年度の七五三では見合わせることにしました。

他に安全な物を探したところ、京都の製菓店で天然着色料（ラック色素）を材料とした飴が作られているのを見つけ、今年はその飴を子ども達の七五三のお祝いに使用することにしました。

今回ご要望をいただいたことで、あらためて見直すことができ、子ども達に安全な物を提供することができました。ありがとうございました。

◎保育中の体調不良児の対応について

発熱時、園から連絡があり迎えに来ると、ゆっくり休めない空間（保育室の一部）に子どもがいることがあるので、体調のすぐれない時は、事務室などでゆっくり休ませてほしいというご意見をいただきました。

すみよし愛児園では、園の中に医務スペースは設けてありますが、看護師や病児保育の担当の保育士を配置していませんので、体調のすぐれない際にその子だけ別室で休憩できない時もあります。

保育園は基本、健康なお子さんをお預かりする場所であるため、そのお子さんを別室で休憩させることとなると、通常の職員配置では対応が難しい場合もあります。緊急性がある時は医務室でお迎えを待つ体制をとりますが、その子の状態によって保育室で静かな活動をしながら過ごし、布団で休むことなどもあることをご理解下さい。

また、体調のすぐれないお子さんにとっても園で過ごすことが負担なように、その他の子ども達にとっても通常の保育が受けられないこととなります。また、保育園では、就労されている保護者に代わって保育を行っていますので、感染症予防のご協力を頂き、感染症が蔓延することで長期間お仕事を休まなければならない状況を極力抑えられるよう具合の悪い時はできる限りお家で休めるようにすることと、日頃からすぐに対応できる体制づくりを全てのご家庭にお願いしたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

◎東門の修理について

東門の扉が風で開いてしまうことがあり、閉めようと思っても閉まらない時があるので、必要であれば業者さんに修理してもらってほしいというご要望をいただきました。

昨年新しく設置した東門ですが、暑さや寒さによって柱と扉の間に微妙なズレが出てしまうことがあるようで、そのために扉を閉めたとしても、ちょっとした加減で開いてしまったようです。

早速、業者に連絡し調整していただきました。

新園舎が完成し、保護者の皆様にも送迎時や行事の際には園舎や備品、その他の設備などを大切に使用していただきありがとうございます。

これから先、この園舎で過ごす多くの子ども達のため、そして卒園してまた訪れてくれる卒園児たちのためにも、今後とも保護者の皆様にも一緒に園を大切に使い、その姿が子ども達にも伝わることで愛され続ける「すみよし愛児園」となれるようにご協力をお願い致します。